



当世武勇伝 部分
(東行庵蔵・当館寄託)

晋作と奇兵隊の歩み

下関市立東行記念館常設企画展

6月16日(火)

→ 9月13日(日)

下関市立東行記念館

山口県下関市大字吉田1184番地

【電話番号】083-284-0212

【開館時間】9:30～17:00 (最終入館16:30)

【休館日】毎週月曜日(7月20日開館)

祝日の翌平日

【観覧料】一般300円(240円)・大学生等200円(160円)

※()内は20名以上の団体料金

※下関市内及び北九州市内に居住する65歳以上の方は
観覧料150円

※18歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に
在学の生徒、障害者手帳等をお持ちの方は無料

※年齢、居住地等で割引を受ける場合は、公的証明書が必要



奇兵隊が戦い、 晋作は交渉の舞台に！

晋作と奇兵隊の歩み



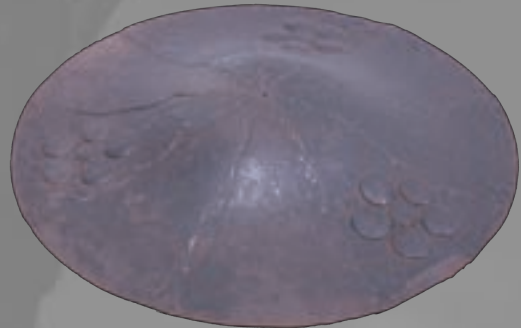
直垂
(当館蔵)

文久3年(1863)6月、萩藩主毛利敬親から下関の防衛体制再編の命を受けた高杉晋作は、竹崎浦の白石正一郎邸で奇兵隊を結成し、初代総督となりました。晋作は数ヶ月で総督の任を解かれますが、隊を離れたあとも、様々な局面で奇兵隊とともに苦難を乗り越えていきます。

しかし、晋作は小倉口の戦いのさなかに体調不良を訴え、慶応3年(1867)4月に帰らぬ人になってしまいます。吉田に在陣していた奇兵隊は、苦楽をともにした晋作を手厚く弔いました。その後、新時代を切り開くための戦いを続けたのです。

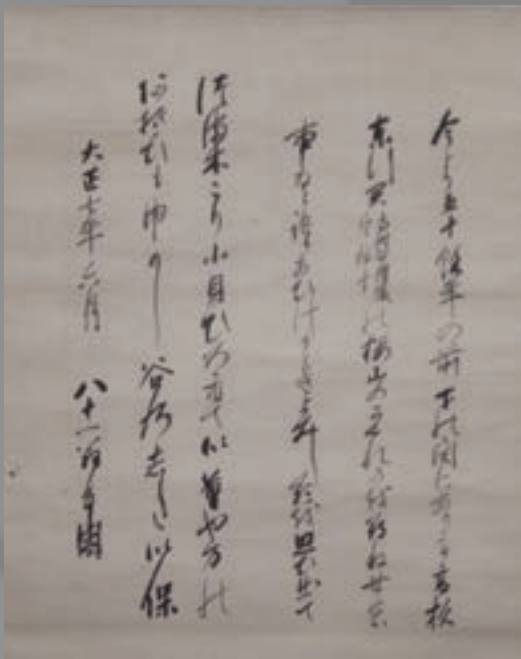
本展では、高杉晋作と奇兵隊の足跡を辿り、彼らが歩んだ軌跡を紹介します。

奇兵隊士の陣笠



古川順蔵陣笠
(東行庵蔵・当館寄託)

有朋と晋作の絆



山縣有朋和歌書
(東行庵蔵・当館寄託)

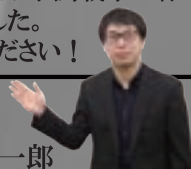
交通のご案内

- ★公共交通機関でお越しの方
JR小月駅から美祿駅・湯谷・吉田方面行のバスに乘車(約15分)
JR下関駅から美祿駅・湯谷・吉田方面行のバスに乘車(約50分)
- ★バス停
「東行庵入口」で下車(徒歩10分)
「東行庵前」で下車(徒歩5分)
- ★お車でお越しの方
小月ICより5～10分
美祿西ICより10～15分



学芸員おすすめ資料紹介

本展のおすすめ資料は、高杉晋作が着用した直垂です。直垂は武士の礼装であり、晋作は萩藩主毛利敬親から下賜された直垂を着用して、下関戦争の休戦講和交渉に臨みました。この機会にぜひご覧ください！



学芸員 久保慎一郎